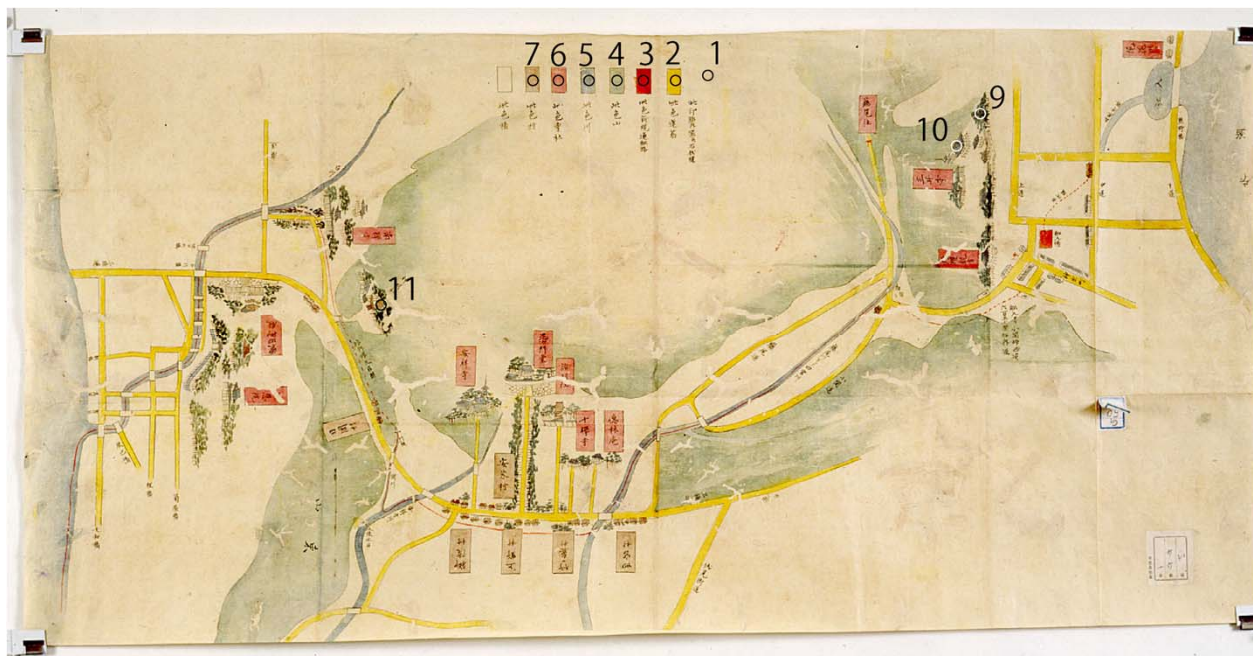

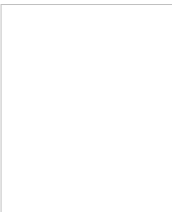



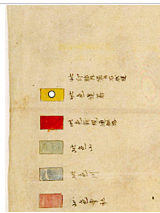
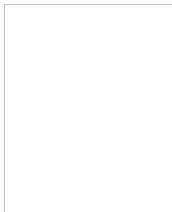
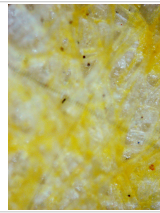
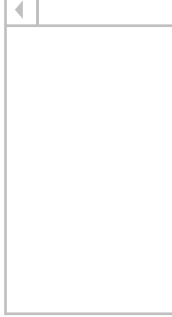
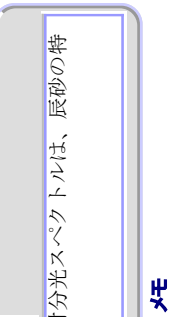

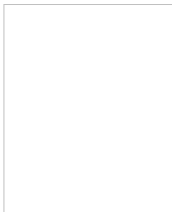
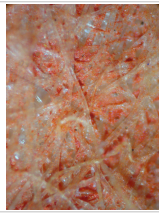


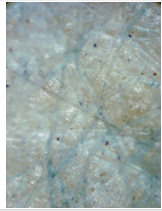
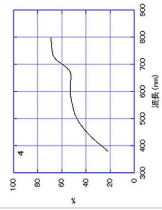

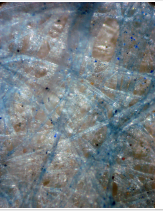
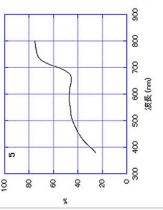

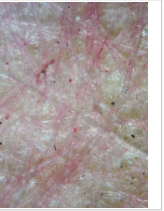
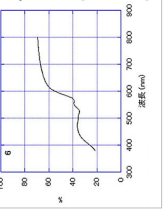

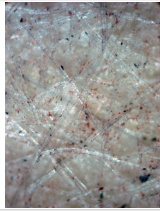
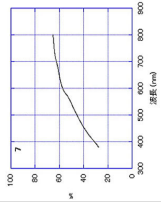

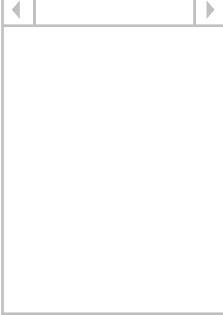


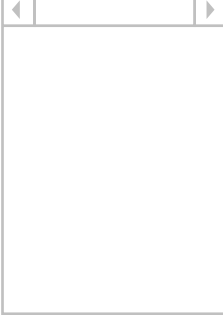

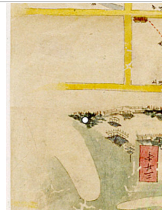
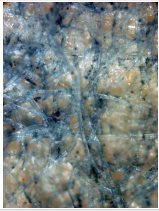
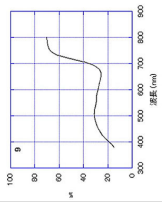



追加E63(京都新規通船見取絵図)



絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイントNo.		1		モチーフ		地色		色		紙地		推定色料名		色なし			
絵図調査日		2010/12/01						未調査		DICHNo.		未調査		肉眼で紙地、100倍顕微鏡の観察で紙地を確認したことから、色なしと推定した。			
絵図(部分)								×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル	
								2010/12/01測定		未調査		画像なし		画像なし		未調査	
								未調査		未調査		画像なし		2010/12/01測定		未調査	
メモ																	
メモ																	
絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイントNo.		2		モチーフ		色見本(道筋)		色		黄色		推定色料名		藤黄か			
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査		肉眼で黄色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある黄色を確認したことから、藤黄と推定した。					
絵図(部分)								×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル	
								2010/12/01測定		未調査		画像なし		画像なし		未調査	
								未調査		未調査		画像なし		2010/12/01測定		未調査	
メモ																	
メモ																	
絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイントNo.		3		モチーフ		色見本(新規道航路)		色		赤色		推定色料名		朱(辰砂)か			
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査		肉眼で赤色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子を確認。可視反射分光スペクトルは、辰砂の特徴を示したことから、朱(辰砂)と推定した。					
絵図(部分)								×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル	
								2010/12/01測定		未調査		画像なし		画像なし		未調査	
								未調査		未調査		画像なし		2010/12/01測定		未調査	
メモ																	

絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイントNo.		4		モチーフ		色見本(山)		色		薄緑色		推定色料名		藍+黄色色材か			
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査		肉眼で薄緑色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある青色と極小の橙色の粒を確認。可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と黄色色材との混色と推定した。					
絵図(部分)				×100(ピーク)				×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ	
						2010/12/01測定		未調査		画像なし				画像なし		未調査	
						2010/12/01測定		未調査		画像なし		2010/12/01測定					
絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイントNo.		5		モチーフ		色見本(川)		色		薄青色		推定色料名		藍か			
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査		肉眼で薄青色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある青色を確認。可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と推定した。					
絵図(部分)				×100(ピーク)				×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ	
						2010/12/01測定		未調査		画像なし				画像なし		未調査	
						2010/12/01測定		未調査		画像なし		2010/12/01測定					
絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイントNo.		6		モチーフ		色見本(神社)		色		桃色		推定色料名		脂肪酸、			
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査		肉眼で桃色、100倍顕微鏡の観察で紙で透明感のある赤桃色を確認したことから、脂肪酸と推定した。					
絵図(部分)				×100(ピーク)				×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ	
						2010/12/01測定		未調査		画像なし				画像なし		未調査	
						2010/12/01測定		未調査		画像なし		2010/12/01測定					

絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館													
ポイントNo.		7		モチーフ		色見本(村)		色		薄茶色		推定色料名		朱+墨か													
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査		肉眼で薄茶色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子と黒色を確認したことから、朱（辰砂）と墨の混色と推定した。															
絵図(部分)				×100(ピーク)				×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		画像なし		可視反射スペクトル				蛍光X線スペクトル		画像なし		未調査		メモ			
ポイントNo.		8		モチーフ		色見本(橋)		色		紙地		推定色料名		色なし		肉眼で紙地、100倍顕微鏡の観察で紙地を確認したことから、色なしと推定した。											
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査						可視反射スペクトル		画像なし		未調査		メモ					
絵図(部分)				×100(ピーク)				×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		画像なし		可視反射スペクトル		画像なし		蛍光X線スペクトル		画像なし		未調査		メモ			
絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館													
ポイントNo.		9		モチーフ		葉(松)		色		緑色		推定色料名		藍+黄色色料か		肉眼で薄緑色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある青色と極小の橙色の粒を確認。可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と黄色色料との混色と推定した。											
絵図調査日		2010/12/01						DICHNo.		未調査						可視反射スペクトル		画像なし		未調査		メモ					
絵図(部分)				×100(ピーク)				×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		画像なし		可視反射スペクトル				蛍光X線スペクトル		画像なし		未調査		メモ			

絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイント№		10		モチーフ		屋根		色		青色		推定色料名		藍か			
絵図調査日		2010/12/01						DICH№		未調査		肉眼で薄青色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある青色を確認。可視反射分光スペクトルは、indigoを主成分とする染料の特徴を示していることから、藍と推定した。					
絵図(部分)				×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ			
				2010/12/01測定		未調査		未調査		2010/12/01測定		未調査					
絵図名		追加E63		京都新規通船見取絵図		作成年代		1867		年		所蔵機関		射水市新湊博物館			
ポイント№		11		モチーフ		神社屋根		色		茶色		推定色料名		朱+墨か			
絵図調査日		2010/12/01						DICH№		未調査		肉眼で茶色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子と黒色の粒子と黒色を確認したことから、朱（辰砂）と墨の混色と推定した。					
絵図(部分)				×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ			
				2010/12/01測定		未調査		未調査		2010/12/01測定		未調査					